

北陸電力杯 JFA U-12 サッカーリーグ 2025 大会要項

1. 主 旨 小学生年代の多くのプレイヤーが、無理なく移動しゲームが、行なえるように、市区郡町村や地区を基本とする生活圏内において、年間を通じてこの年代に適したプレー機会（ボールタッチ回数やゴール前の攻防が多い8人制等の少人数制ゲーム）が、提供される様、「Players First」を念頭におき日常のゲーム環境の整備に努める。
2. 名 称 北陸電力杯 JFA U-12 サッカーリーグ 2025
3. 主 催 公益財団法人日本サッカー協会
4. 主 管 公益社団法人富山県サッカー協会、富山サッカー友の会
5. 共 催 北陸電力株式会社富山支店
6. 期 日 2025年4月12日 ～ 2025年9月7日
第1節 4月12日(土)、13日(日)、第7節 5月31日(土)、6月1日(日)
第2節 4月19日(土)、20日(日) 第8節 6月7日(土)、8日(日)
第3節 4月26日(土)、27日(日) 第9節 6月14日(土)、15日(日)
第4節 5月10日(土)、11日(日) 第10節 6月21日(土)、22日(日)
第5節 5月17日(土)、18日(日) 第11節 6月28日(土)、29日(日)
第6節 5月24日(土)、25日(日) 第12節 9月6日(土)、7日(日)
7. 会 場 殿様林緑地グラウンド、中ノ口公園、高岡スポーツコア
8. 参加資格 (1) 2025年度(公財)日本サッカー協会に第4種加盟登録された6年生以下で構成されたチームもしくは選手であること。
単一加盟チームから2チーム以上の参加を認めるが、最高学年の選手が8人以上登録されていること。2チーム以上参加の場合、指導者及び帯同審判員の兼務は認めない。
(2) 常時指導しうる責任のある指導者のいるチームであること
(3) 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
また、ベンチ入りする指導者は本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
(4) 試合には、4級以上の審判員を帯同させること
(5) 各チームの責任者は、保護者の同意を得ること
(6) 参加者はスポーツ傷害保険等に加入済みのこと
(7) ユニフォームは異色の物を2着用すること
9. 参加費 1チーム 5,000円
参加費は2025年4月4日(金)まで下記口座に振り込むこと

口座名 (公社)富山県サッカー協会
カナ シャ)トヤマケンサッカーキョウカイ
銀行名 北陸銀行 電気ビル支店
口座番号 普通 5035050
※振入は必ず「U12L チーム名」で振り込むこと

U-10 リーグも参加の場合、U-10 リーグの参加費も併せて振り込める。

10. 競技形式 (1) 参加チームを 8 チームのグループに分ける。

第 52 回林吾郎杯のベスト 8 を A ブロック、ベスト 8 以外のベスト 16 を B ブロック、ベスト 16 以外のベスト 32 を C・D ブロックとし、その他のチームは E・F・G ブロックとし、抽選を行う。A ブロック～D ブロックにおいて、欠場があった場合は、欠場チームのブロックからの繰上げチームとする。

- (2) リーグは 2 回戦総当たりとし、リーグでの順位決定方法は勝点の多い順に決定する。(勝ち 3 点、引き分け 1 点、負け 0 点) なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
1. 全試合の得失点差(総得点－総失点)
 2. 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
 3. 全試合の総得点
4. 1. ～3. の全項目において同一の場合は、抽選により決定する
- (3) 順位決定はリーグ戦の順位で決定する。

11. 競技規則 (公財)日本サッカー協会競技規則 (JFA 8 人制サッカー競技規則) による。

12. 競技のフィールド

- (1) フィールドの長さ (タッチライン) は 68m、幅 (ゴールライン) は 50m とする。
- (2) ペナルティエリア等：
- | | |
|-------------|-----|
| ペナルティエリア | 12m |
| ペナルティマーク | 8m |
| ペナルティアークの半径 | 7m |
| ゴールエリア | 4m |
| センターサークルの半径 | 7m |
- (3) ゴールポストの間隔は 5m、クロスバーのグラウンドからの高さは、2.15m とする。
※ゴールは、競技者が負傷しないように安全に設置しなければならない
- (4) 交代ゾーン：自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに 6m の交代ゾーンを設ける (ハーフウェーラインを挟んで 3m ずつ)

13. 試合球 4 号球とする

14. 競技者の数および交代

- (1) 1 チーム 8 人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち 1 人はゴールキーパーとする。
本大会においては、8 人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により 8 人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
- (2) 試合に登録できる最大人数は 18 名とする。
交代して退いた競技者は交代要員となり再び出場することができる。交代の回数
は制限されない。

- (3) 交代の手続き：
①交代については、主審の承認を得る必要はない。
②交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
③交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
④交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。注) ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- (4) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

15. 競技者の用具

- (1) 競技者の用具については、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規程に従うものとする。
但し、ユニフォームについては下記の通りとする。
①本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
②正・副の2色については明確に異なる色とする。
③ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても主たる色が同じであれば着用することが出来る。
④主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとに、その試合のユニフォームを決定する。(当該チームで決められない場合)
⑤前項の場合、主審は、両チームのユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。(当該チームで決められない場合)
⑥ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
⑦アンダーシャツの色は問わない。ただしチーム内で同色のものを着用する。
⑧アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただしチーム内で同色のものを着用する。
- (2) 選手番号については、試合ごとに変更しても構いません。
ただし、試合中の選手番号の変更は、認めない。
13.(4)の場合は、この限りではない。

16. テクニカルエリア

- (1) ベンチに入ることができる人数は、交代要員 10 名、引率指導者 3 名とする。
- (2) その都度ただ 1 人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

17. 審判員 1人審判で行う。(補助審判1名)

18. 試合時間 (1) 試合時間は前、後半とも 15 分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は 5 分とする。
(2) 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。

19. 懲 罰 (1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
(2) 本大会において退場・退席を命じられた競技者・役員は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については(公社)富山県サッカー協会 規律・

フェアプレー委員会で決定する。本大会中で次の試合がない場合は直近の公式戦に出場することが出来ない。それでも消化できない場合は翌年度の直近の公式戦にて消化を行う。

- (3) 本大会の異なる試合において警告を2回受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。

20. 参加申込 (1) エントリーできる人数は、制限なしとする。
(2) 「参加チーム」は、事業委員からの報告により確定する。
21. 日程変更 学校行事のみ試合変更を認める。但し、1チーム3回までとする。
22. 組合せ 2025年3月の事業委員会により責任抽選とする。
23. 表彰 各ブロックのリーグ戦結果1位のチームを北陸電力株式会社富山支店から表彰状・トロフィーを授与する。
24. 経費 大会にかかる経費は、主催者、主管協会、参加費で負担するが会場に至る往復の交通費及びその他大会参加に必要な経費は参加チーム及び参加者の負担とする。
25. その他 (1) JFA 第49回全日本U-12サッカー選手権大会富山県大会に出場するチームは、本大会の出場を必須とする。
なお、JFA 第49回全日本U-12サッカー選手権大会富山県大会において、Aブロック1位~4位が2回戦からのシード権を得る。
(2) 試合中に発生した負傷、疾病は大会本部にて応急手当はするが、その後の治療に関しては各チームのスポーツ傷害保険等にて対応すること。
(3) 取り替え式ポイントシューズの使用を禁ずる。
(4) 自チーム1試合目の試合時間60分前に、大会本部へ当日メンバー表1試合につき1部を提出する。選手証はチームのリーグ1試合目に提示する。選手の追加・変更がある場合は、その都度、選手証を本部に提示する。
指導者は指導者証を提示し、常時携帯すること。
着用するユニフォームは当該チーム同士で決め、主審もしくは本部了解を得ること。
なお、メンバー表は富山サッカー友の会のホームページからダウンロードした公式メンバー表を使用のこと。
(5) 特別の場合を除き、雨天決行とする。但し、悪天候により、中止と判断した場合、試合結果については0-0とする。
(悪天候により試合途中で中止と判断した場合)
試合開始後、前半を終了せずに中止となった場合は、試合が成立していないものとし、試合結果は0-0とする。
試合開始後、前半を終了していれば、試合が成立しているものとし、後半途中で中止とした場合、中止時点での結果を最終結果とする。
(6) 試合を棄権することになった場合は、試合結果を0-3とする。
但し、割り当てられた審判については、チームで行うこと。
(7) 第1試合目の両チームでコート設営、最終試合の両チームでコートの片づけを行うこと。準備は試合開始90分前から行うこととする。
なお、準備を行う両チームはメジャーを2つ持参すること。
(8) 車の駐車については、各会場において決められた駐車スペースに駐車すること。